

文化

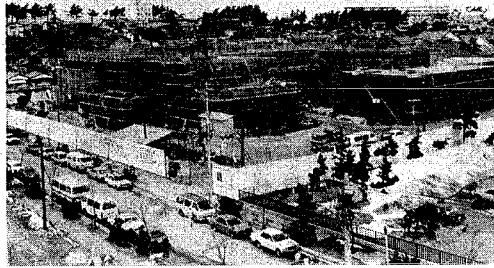
市民待望の美術館は、昨年七月に西大畑の旧日新所跡地に建設が始まりました。敷地内の整備も含め、今年度内に完成させ、来年初オープンします。

「みる・つくる・かたる」を基本に、市民たれも気軽に利用できる、開かれた美術館を旨とし、隣接する西大畑公園と一体になり、樹木七期まれた、森の中の美術館の趣があるものになります。

美術資料取得基金として、本年度は三千万円を積み立てました。

美術館の建設進む

「みる・つくる・かたる」を基本に



来秋オープンを目ざし建設が進められている美術館

東地区公民館オープン

七番目の地区公民館・東地区公民館が、昨年十一月にオープンしました。同公民館は東総合庁舎の三、四階部分に新設されたもので、講座室、集会室、和室のほか、美術工作室や調理室、音楽室、二百人余り収容できる大ホールが設けられています。

サークル活動が活発化し、地域の人たちに利用いただいている「地区図書室」本年度は青山地区図書室と中野小屋地区図書室を新設しました。地区図書室は全部で十二室になりました。

図書室の貸し出しと返却のスピード化を図るため舟山図書室にコンピュータを導入しました。このほか同図書室に児童のための本棚や本棚の児童の閲覧時間、正午から午後六時までを一般と同じく午前十時から午後七時(土曜日は午後五時まで)に延長しました。

垂館とグランド

東総合庁舎二、三階にあつた沼垂図書室は、一階の全フロアを使用し、全面的に衣替えをしました。

広さが増した一、五階になり、新設図書やお話しルームが新設されました。児童の閲覧時間、正午から午後六時までを一般と同じく午前十時から午後七時(土曜日は午後五時まで)に延長しました。

山潟中学校が開校

9小・中学校で増改築

市では、人口急増地域での学校のマンモス化を防ぎ、よい環境下で子供たちが学習できるように、学校の分離、管理諸室、給食室、屋内体育館、新設した力を入れています。

本年度行った学校

- 坂井輪小：普通教室、特別教室
- 大形小：普通教室、特別教室
- 赤坂小：普通教室、特別教室
- 内野中(第二期)：特別教室
- 内野中(第一期)：普通教室
- 24 特別教室、管理諸室
- 松浜中：特別教室、管理諸室
- 赤坂中：普通教室、特別教室
- 室中：普通教室、特別教室
- 五十八 九年度統制校
- 内野中(第二期)：特別教室
- 11、管理諸室

市では、人口急増地域での学校のマンモス化を防ぎ、よい環境下で子供たちが学習できるように、学校の分離、管理諸室、給食室、屋内体育館、新設した力を入れています。

本年度行った学校

- 坂井輪小：普通教室、特別教室
- 大形小：普通教室、特別教室
- 赤坂小：普通教室、特別教室
- 内野中(第二期)：特別教室
- 内野中(第一期)：普通教室
- 24 特別教室、管理諸室
- 松浜中：特別教室、管理諸室
- 赤坂中：普通教室、特別教室
- 室中：普通教室、特別教室
- 五十八 九年度統制校
- 内野中(第二期)：特別教室
- 11、管理諸室

海老ヶ瀬の旧大形中学校跡地に建設が進められていた養護学校の新校舎は、昨年五月に完成しました。新校舎は管理棟(鉄筋コンクリート二階建て)、小學校棟(同)、重複

手狭まになったことから行われていた中地区公民館の増築工事も、昨年七月に完成しました。こちらは、新たに百六十人収容できるホールが設けられました。

公民館を利用する人々は年々増加し、本年度は公民館主催事業に約十四万人人が参加を積極的に関与し、多くの方々が加わり、施設利用者は約三十九万五千人にのぼりました。

生涯教育体制整備の基礎資材として、生涯教育に関心する意識調査(アンケート調査)を行いました。

市民の皆さんが健康で明るい豊かな生活を送れるよう、スポーツ教室やスポーツ大会、各年代別十四種目、男女内新幹線沿線をはじめ北海道

学校教育

養護学校
新校舎に移転

海老ヶ瀬の旧大形中学校跡地に建設が進められていた養護学校の新校舎は、昨年五月に完成しました。新校舎は管理棟(鉄筋コンクリート二階建て)、小學校棟(同)、重複

児童、生徒の非行、そのほかの問題行動に対処するため、

健全育成

この結果、面科とも小学校中校校併せて三八校が配置となりまして

58年度市政ごよみ

- 4月 ●北総総合コミュニティセンター開設 ●鳥屋野総合体育館武道館棟オープン ●西内野のみわりクラブオープン ●赤塚地区に老人憩いの家オープン ●紫竹山ミニバイパス開通 ●市民農園開設 ●年長自閉症児の授産施設「太陽の家」スタート ●遷たきり老人入浴サービススタート ●駅南、再開発ビルを着工 ●勤労者住宅建設資金貸し付け制度スタート ●養護学校が新校舎に ●山潟中開校 ●西海岸公園「遊歩道」が全通 ●第三次総合計画策定に着手
- 5月 ●第18回早起き野球開幕 ●川上文庫オープン ●漁場クレーン作戦始まる ●ミニニコロニ「のり園」が完成 ●市政懇談会始まる
- 6月 ●点字カナ文字同時印字タイプライターを購入 ●千歳大橋橋脚工事始まる
- 7月 ●83新潟博開幕 ●公共下水道、下所集排水区(一部)処理開始 ●藤見町、桃山町地蔵完成 ●中地区公民館が増築 ●中地区保健センターオープン ●「美術館」着工
- 8月 ●新生「新潟まつり」スタート
- 9月 ●一般健康診査始まる(40歳以上対象) ●東港2号線に着工
- 10月 ●新潟大前駅設置決まる ●第1回新潟マラソン大会開催 ●地域職業訓練センターオープン ●老人憩いの家「松崎荘」全面改築 ●中野小屋連絡所オープン ●テレトピア構想指定に名乗り ●東地区公民館オープン ●水道局東営業所移転改築 ●西海岸の砂浜復元に向け調査始まる ●新潟湾周辺整備調査委員会発足
- 11月 ●信濃川本川、関分下流、左岸上流から新堤防着工 ●新田、笠木地内に新田焼加場着工
- 12月 ●成人の日ついでを開催 ●植物資料室オープン(北総総合コミュニティセンター内)
- 1月 ●ラブホテル建築等規制条例の制定(即日施行) ●戦後2番目の大定 ●豊野木消防出張所完成 ●石山駅前自転車駐車場完成 ●流湯センター団地造成完了 ●精神薄弱者通所更生施設「明生園」完成 ●身障者スポーツ教室を開催

「雪の手振り」初公開

江戸末期の新潟町の政治全市民の文芸作詠表の場文

植物資料室を新設

北総総合コミュニティセンターの四階に植物資料室を新設しました。ここは植物学者・池上義徳さんが五十年の歳月をかけて収集した植物

武道館棟オープン

既存の体育施設の改良、整備として、約五千平方メートルを備えた、約五千平方メートルを備えた、鳥屋野総合体育館の駐車場、鳥屋野総合体育館の駐車場の改修を行いました。このほか、西海岸プールに競泳用自動審判計時システムを設置。昨年度に引き続き鳥屋野球場観覧席の改良も行いました。借地方式の体育施設、東青山庭球場を新設しました。

東青山庭球場を新設

市民の皆さんが学校体育施設を利用してスポーツを楽しむよう、市内の小・中学校で実施している学校開放。本年度は約四十万人の方々が利用しました。

スポーツ



全国から大勢のランナーが参加した「新潟マラソン」

市民の皆さんが健康で明るい豊かな生活を送れるよう、スポーツ教室やスポーツ大会、各年代別十四種目、男女内新幹線沿線をはじめ北海道

九州など全国各地から八百人近いランナーが参加しました。新幹線開通記念スポーツ大会として、新潟、大宮、スポーツ観戦大会を開催し、大宮、少年サッカーチームが新潟入りしました。

市民の皆さんが学校体育施設を利用してスポーツを楽しむよう、市内の小・中学校で実施している学校開放。本年度は約四十万人の方々が利用しました。